

建物の外皮の役割  
解析的把握のメリット

16

【効果の定量化】

負荷低減対策（日射熱取得低減対策、高断熱化）の費用対効果を可視化できる。入力する環境条件により、幅（過酷条件、標準条件）を持たせた費用対効果を推定可能。

【新システムの効果予測】

多額の費用・長い調査期間を必要とする実験に先立ち、効果を推定することができる。▶複数形状のうち、高効率品のあたりを付けることができる。

